

請求の範囲

- [1] (補正後)メッセージデータを作成するときに用いられるメッセージ作成補助情報とメッセージデータを閲覧するために用いられるメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む、メッセージデータまたはテンプレートデータである第1のデータを取得する取得部と、

前記取得した第1のデータ内に含まれる前記複数個の情報のうち、前記メッセージ作成補助情報を構成する情報を利用して、前記第1のデータに含まれる情報のうちの前記メッセージ閲覧用情報を構成する情報を編集することで前記メッセージ閲覧用情報を編集し、前記メッセージ作成補助情報と前記編集されたメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む第2のデータを生成するメッセージ編集作成部とを備え、

前記第1のデータおよび前記第2のデータに含まれる前記複数個の情報の各々は、前記メッセージ作成補助情報と前記メッセージ閲覧用情報のいずれか一方または両方の構成要素である、データ処理装置。

- [2] (補正後)メッセージデータを作成するときに用いられるメッセージ作成補助情報とメッセージデータを閲覧するために用いられるメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む、メッセージデータである第1のデータを取得する取得部と、

前記取得した第1のデータ内に含まれる前記複数個の情報のうち、前記メッセージ閲覧用情報を構成する情報を利用して、前記メッセージデータを閲覧のために再生するメッセージ再生部と、

前記取得した第1のデータ内に含まれる前記複数個の情報のうち、前記メッセージ作成補助情報を構成する情報を利用して、前記第1のデータに含まれる情報のうちの前記メッセージ閲覧用情報を構成する情報を編集することで、前記メッセージ再生部により再生した前記メッセージ閲覧用情報を編集し、前記メッセージ作成補助情報と前記編集されたメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む第2のデータを生成するメッセージ編集作成部とを備え、

前記第1のデータおよび前記第2のデータに含まれる前記複数個の情報の各々は、前記メッセージ作成補助情報と前記メッセージ閲覧用情報のいずれか一方または

両方の構成要素である、データ処理装置。

- [3] (補正後)前記第1のデータは、メッセージデータであって、前記メッセージ閲覧用情報の構成要素であるメディアデータを1個以上含み、
 前記メッセージ作成補助情報は、前記1個以上のメディアデータのうちの編集可能なものを指定する情報を含み、
 前記メッセージ編集作成部は、前記メッセージ作成補助情報を利用して、前記1個以上のメディアデータのうち前記編集可能に指定されたメディアデータの編集を受付ける、請求項1または2記載のデータ処理装置。
- [4] (補正後)前記第1のデータは、タグを利用して記述されたデータであって、
 前記タグは、前記メッセージ作成補助情報の構成要素であることを表わすタグを含み、
 前記メッセージ編集作成部は、前記メッセージ作成補助情報の構成要素であることを示すタグを利用して、前記第1のデータに含まれる前記メッセージ作成補助情報を構成する情報を判断する、請求項1または2記載のデータ処理装置。
- [5] (補正後)前記第1のデータは、タグを利用して記述されたデータであって、
 前記タグは、前記メッセージ作成補助情報の構成要素以外であることを表わすタグを含み、
 前記メッセージ編集作成部は、前記メッセージ作成補助情報の構成要素以外であることを示すタグを利用して、前記第1のデータに含まれる前記メッセージ作成補助情報を構成する情報を判断する、請求項1または2記載のデータ処理装置。
- [6] (補正後)前記第1のデータは、前記第1のデータに含まれる情報のうち、前記メッセージ作成補助情報の構成要素がいずれであるか、および／または前記メッセージ閲覧用情報の構成要素がいずれであるかを表わす構成要素情報を含み、
 前記メッセージ編集作成部は、前記構成要素情報に基づいて、前記第1のデータに含まれる前記メッセージ作成補助情報を構成する情報を判断する、請求項1または2記載のデータ処理装置。
- [7] (補正後)前記構成要素情報は、前記第1のデータのヘッダ領域に含まれ、
 前記メッセージ編集作成部は、前記第1データのヘッダ領域に含まれる構成要素

情報に基づいて、前記第1のデータに含まれる前記メッセージ作成補助情報を構成する情報を判断する、請求項6記載のデータ処理装置。

- [8] (補正後)前記データ処理装置は、さらに、
前記第2のデータを送信するための通信部を備える、請求項1～7のいずれかに記載のデータ処理装置。
- [9] (補正後)前記取得部は、外部のデータ処理装置から前記第1のデータを受信する、請求項1～7のいずれかに記載のデータ処理装置。
- [10] (補正後)前記第1のデータは、前記メッセージ閲覧用情報の構成要素であるメディアデータを含み、
前記メッセージ作成補助情報は、前記メディアデータの編集のために起動する外部の装置の機能を表わす情報を含み、
前記メッセージ編集作成部は、前記メッセージ作成補助情報を利用して外部の装置にアクセスし、前記外部の装置から提供される機能を用いて、前記メッセージ閲覧用情報に含まれるメディアデータを編集する、請求項1または2記載のデータ処理装置。
- [11] (補正後)前記メッセージ作成補助情報は、前記第1のデータに含まれる情報のうちの前記メッセージ閲覧用情報を構成する情報の編集補助のためのデータまたは機能を提供する提供元を特定する情報を含み、
前記メッセージ編集作成部は、前記メッセージ作成補助情報内の前記提供元を特定する情報にしたがって、前記提供元にアクセスして、前記編集補助のためのデータまたは機能の提供を受けて、前記メッセージ閲覧用情報の編集の一部または全部を行なう、請求項1または2記載のデータ処理装置。
- [12] (補正後)前記第1のデータは、メッセージデータであり、
前記メッセージ編集作成部は、前記メッセージデータの作成のために使用されたテンプレートデータの提供元を特定する情報を前記メッセージ作成補助情報の一部または全部として含む前記第2のデータを作成する、請求項1または2記載のデータ処理装置。
- [13] (補正後)前記第1のデータは、メッセージデータであり、

前記メッセージ作成補助情報は、前記メッセージデータの作成のために使用されたテンプレートデータを特定するIDを含み、

前記データ処理装置は、さらに、

取得済みのテンプレートデータと、前記テンプレートデータを特定するIDとを対応させて記憶する記憶部を備え、

前記メッセージ編集作成部は、前記メッセージ作成補助情報内の前記テンプレートデータを特定するIDに対応する前記テンプレートデータを前記記憶部から読出して、前記読出したテンプレートデータを利用して、前記メッセージ閲覧用情報の編集の一部または全部を行なう、請求項1または2記載のデータ処理装置。

[14] (補正後)前記第1のデータは、メッセージデータであり、

前記メッセージ作成補助情報は、前記メッセージデータの作成のために使用されたテンプレートデータを特定するIDを含み、

前記メッセージ編集作成部は、前記メッセージ作成補助情報内の前記テンプレートデータを特定するIDを外部の装置に送信し、前記外部の装置から前記送信したIDに対応する前記テンプレートデータを取得し、前記取得したテンプレートデータを利用して、前記メッセージ閲覧用情報の編集の一部または全部を行なう、請求項1または2記載のデータ処理装置。

[15] (補正後)メッセージデータを作成するときに用いられるメッセージ作成補助情報とメッセージデータを閲覧するために用いられるメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む、メッセージデータまたはテンプレートデータである第1のデータを取得する取得ステップと、

前記取得した第1のデータ内に含まれる前記複数個の情報のうち、前記メッセージ作成補助情報を構成する情報を利用して、前記第1のデータに含まれる情報のうちの前記メッセージ閲覧用情報を構成する情報を編集することで前記メッセージ閲覧用情報を編集し、前記メッセージ作成補助情報と前記編集されたメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む第2のデータを生成するメッセージ編集作成ステップとを含み、

前記第1のデータおよび前記第2のデータに含まれる前記複数個の情報の各々は

、前記メッセージ作成補助情報と前記メッセージ閲覧用情報のいずれか一方または両方の構成要素である、データ処理方法。

- [16] (補正後)メッセージデータを作成するときに用いられるメッセージ作成補助情報とメッセージデータを閲覧するために用いられるメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む、メッセージデータである第1のデータを取得する取得ステップと、
 前記取得した第1のデータ内に含まれる前記複数個の情報のうち、前記メッセージ閲覧用情報を構成する情報を利用して、前記メッセージデータを閲覧のために再生するメッセージ再生ステップと、
 前記取得した第1のデータ内に含まれる前記複数個の情報のうち、前記メッセージ作成補助情報を構成する情報を利用して、前記第1のデータに含まれる情報のうちの前記メッセージ閲覧用情報を構成する情報を編集することで、前記メッセージ再生部により再生した前記メッセージ閲覧用情報を編集し、前記メッセージ作成補助情報と前記編集されたメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む第2のデータを生成するメッセージ編集作成ステップとを含み、
 前記第1のデータおよび前記第2のデータに含まれる前記複数個の情報の各々は、前記メッセージ作成補助情報と前記メッセージ閲覧用情報のいずれか一方または両方の構成要素である、データ処理方法。

- [17] (補正後)コンピュータを、
 メッセージデータを作成するときに用いられるメッセージ作成補助情報とメッセージデータを閲覧するために用いられるメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む、メッセージデータまたはテンプレートデータである第1のデータを取得する取得部と、
 前記取得した第1のデータ内に含まれる前記複数個の情報のうち、前記メッセージ作成補助情報を構成する情報を利用して、前記第1のデータに含まれる情報のうちの前記メッセージ閲覧用情報を構成する情報を編集することで前記メッセージ閲覧用情報を編集し、前記メッセージ作成補助情報と前記編集されたメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む第2のデータを生成するメッセージ編集作成部として機能させるための、

前記第1のデータおよび前記第2のデータに含まれる前記複数個の情報の各々は、前記メッセージ作成補助情報と前記メッセージ閲覧用情報のいずれか一方または両方の構成要素である、データ処理プログラム。

- [18] (補正後)コンピュータを、
- メッセージデータを作成するときに用いられるメッセージ作成補助情報とメッセージデータを閲覧するために用いられるメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む、メッセージデータである第1のデータを取得する取得部と、
- 前記取得した第1のデータ内に含まれる前記複数個の情報のうち、前記メッセージ閲覧用情報を構成する情報を利用して、前記メッセージデータを閲覧のために再生するメッセージ再生部と、
- 前記取得した第1のデータ内に含まれる前記複数個の情報のうち、前記メッセージ作成補助情報を構成する情報を利用して、前記第1のデータに含まれる情報のうちの前記メッセージ閲覧用情報を構成する情報を編集することで、前記メッセージ再生部により再生した前記メッセージ閲覧用情報を編集し、前記メッセージ作成補助情報と前記編集されたメッセージ閲覧用情報とを構成する複数個の情報を含む第2のデータを生成するメッセージ編集作成部として機能させるための、
- 前記第1のデータおよび前記第2のデータに含まれる前記複数個の情報の各々は、前記メッセージ作成補助情報と前記メッセージ閲覧用情報のいずれか一方または両方の構成要素である、データ処理プログラム。

- [19] (削除)
- [20] (削除)
- [21] (削除)
- [22] (削除)
- [23] (削除)
- [24] (削除)
- [25] (削除)
- [26] (削除)
- [27] (削除)

- [28] (削除)
- [29] (削除)
- [30] (削除)
- [31] (削除)
- [32] (削除)
- [33] (削除)
- [34] (削除)
- [35] (削除)
- [36] (削除)
- [37] (削除)
- [38] (削除)
- [39] (削除)
- [40] (削除)
- [41] (削除)
- [42] (削除)
- [43] (削除)
- [44] (削除)